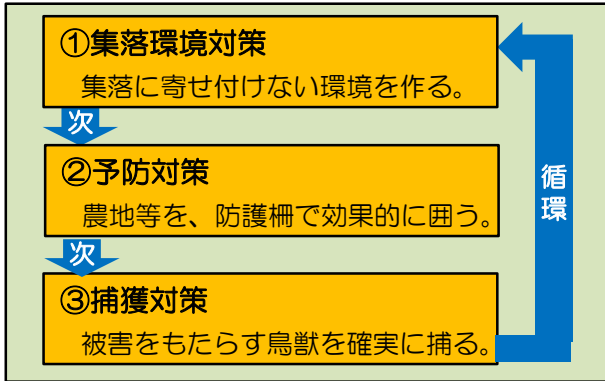


被害を抑える対策の基礎

(集落(自治区)ぐるみで害獣に向き合いましょう!)

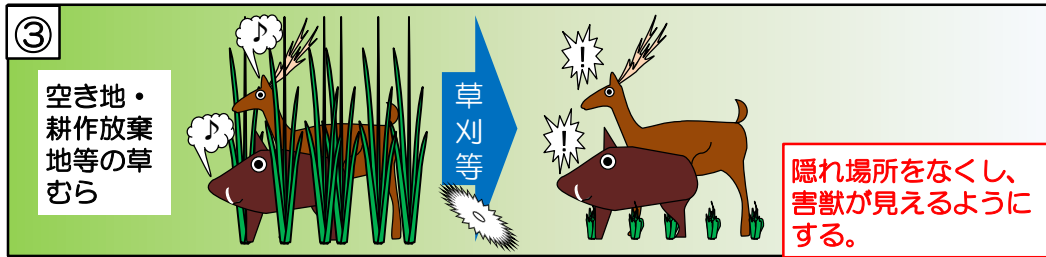
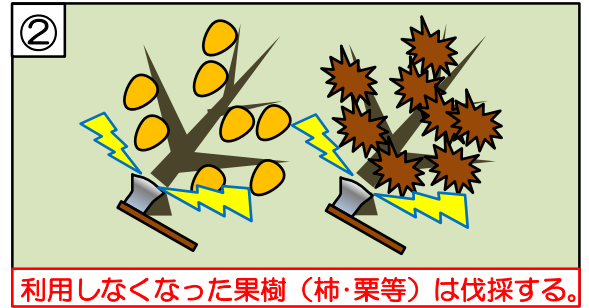
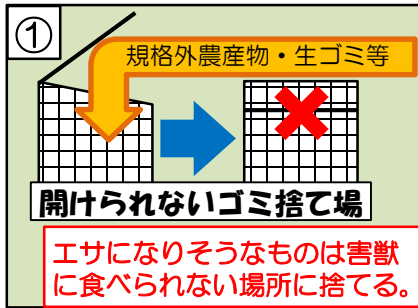
1. 対策のサイクル ~順序とバランスに注意!~



ポイント

- 鳥獣被害対策は、左に示す①→②→③の順に進めていきます。うまく行かない場合は、前の段階に戻ることも重要です。
 - 集落(自治区)の現状を確認し、対策の偏りをなくしましょう。
- ※対策を行う上で、幅広い住民参加による勉強会・集落環境診断会(現地を見て記録する活動)が有効です。

2. 集落環境対策 ~「害獣が欲しがるもの・場所」をなくしましょう!~

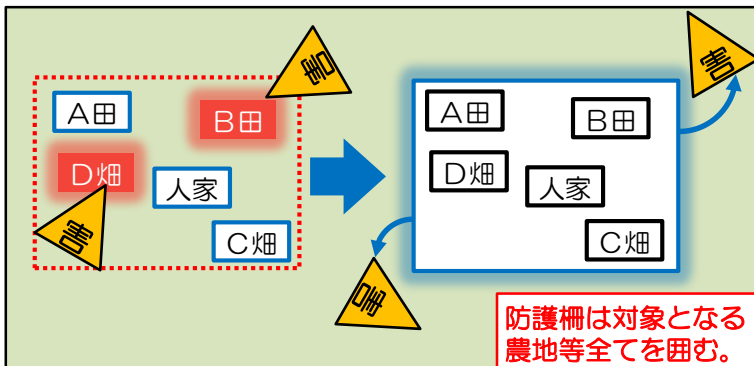


ポイント

- 害獣のエサ、隠れ場所をなくすことが効果的な対策の前提です。

3. 予防対策その① ~対策は、防護柵設置完了からが本番です!~

※予防対策その②(管理・修繕・改善)については次号に掲載します。



ポイント

- 防護柵を設置した後は定期的に点検し、速やかな補修及び改善を集落(自治区)ぐるみで行いましょう。
- 防護柵の周囲は草刈を行い害獣の行動が分かるようにしておくことが重要です。

防護柵の設置に係る補助事業については各市役所の担当課・係にお問合せください。

お問合せ先：大分県中部振興局
農業被害(水稻・麦・大豆等)
狩猟免許・林業被害

集落営農・農地活用班
森林管理班

電話097-506-5791
電話097-506-5749